



しんじ新聞

No. **152** 2010年11月

品川区議会議員

無所属

高橋 しんじ



※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

先週のつづき

定例会議報告②

151号に続き、10/21、22に行われた本会議の質疑のご報告（一部）をいたします。

Q: 他議員の質問 A: 区側の答弁(部長以上の管理職) ☆: 私のコメント ◎: 区の予算

一般質問

Q: 学校避難所に避難生活用としてシャワー室、体育館に冷暖房の整備をすべき。

A: 水は、まず飲料水など生活用水の確保が第一であるので設置の考えはない。また、冷暖房は教室にあるのでそれを利用する。



◎学校等避難所管理経費 502万円

☆新潟の中越沖地震震災ボランティア経験の時(『しんじ新聞14号』でご報告)に冷房のない体育館(学校避難所)の環境は、劣悪でした。少しずつでも整備を。

Q: 東急線下神明駅のバリアフリー化を。

A: 区内鉄道駅で唯一バリアフリーとなっていない。東急の回答は、「今年度中にエレベーター工事に着手する予定。完成がいつかは、現時点では示せない」。

☆区は、早期完成を働きかけるべきです。



☆☆ 品川区イス ☆☆

日本最初の火災報知機

1920(大正9)年、日本で最初に公衆用火災報知機(矢印)が日本橋に設置されました。

設置した会社は、品川区上大崎にあります。どれでしょう?



- ①興業社
- ②日本酸素
- ③東京通信工業
- ④ホーチキ



Q: 高齢者の利便性、観光のために区内の交通空白地に区がコミュニティバスの運行を。

A: 区内の交通網は充実している、運行の初期費用、

運用経費等から導入は慎重に対応する。

☆まず、経費のかからない方策(他自治体の例)を検討するよう要望します。

Q: 今後の品川区の高齢者福祉の展望は。

A: 2010年の75~79歳(後期高齢者)は、14000人。15年後の同年齢層は、2万人(人口の6.1%)で現在より6千人増加する。従来以上に生活が多様化するの

☆サービスの質を高め、新たなニーズに対応し、さらに長期的な視野の施策が必要です。

Q: 「きゅりあん」(総合区民会館)の大ホール⇒「きゅりあんシアター」、小ホール⇒「小劇場」と改称をしては。

A: 同施設は、多目的利用施設なのでこのような改称は今後の検討課題としたい。

◎総合区民会館運営費 4億1355万円

Q: インターナショナルスクールを区内に誘致しては

A: 地域事情等、様々な検討事項がある。慎重に検討する。

Q: なぜ『すまいるしながわ』(グラフ誌)で特定の団体だけが紹介されているのか?

A: 年1回の発行で誌面に限りがあるので地域バランスを考慮している。

◎『すまいるしながわ』発行経費 945万円



高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011

TEL: 03-5461-8757 FAX: 03-5461-8763

E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com

ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#) 検索

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。

☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。

☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

高橋しんじプロフィール

若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。

平成19年4月 無所属・新人として

2541票の支持をいただき初当選!

『議員力検定2級』合格(22年5月)

☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない無所属



無所属クラブ 区政報告

No.152 2010年 11月

発行所 品川区議会無所属クラブ
発行者 高橋慎司（副幹事長）
〒140-8715 品川区広町 2-1-36 6階
Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

- ☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
- ☆ご希望の方に「区政報告」をお届け(郵送他)いたします。ご連絡ください。



今週の書架

☆『17歳の選択』（講談社 714円）
人気マンガ・アニメを生み出したマンガ家（大月俊倫、ちばてつや、紫門ふみ他）などが『17歳で考えたい「友達」「恋愛」「東京」「就職」「家族」「将来』を語っています。名作の作者たちは、**17歳の時に何を見て、何を思い、何に心を動かされていたのか？**皆さん、17歳が転機になってます。インタビューなので読みやすいです。「週刊誌の連載の苦しさは、受験勉強の100倍！」「新聞は、わくらなくても、とにかく読め！」など。



本会議報告



Q: 今後の待機児童対策について。

A: 緊急対策として、23年度4月開園予定の**私立認可保育園2園(合計定員189名)**に開設補助をする(合計補助額

約2億円)。今後は、①公立保育園⇒幼保一体化で拡充、②民間⇒認証保育園、私立保育園への支援、③保育ママ、など多様な施策を検討し対応する。

☆まだまだ解消されていません。現状を十分に把握し、様々な施策を行うよう粘り強く区に要望していきます。

Q: 待機児童対策の一環で一部小学校(台場小、第一日野小)の空き教室での5歳児保育が始まったが保護者の認識は？

A: 開始当初は、不安を持つ方もいたが園児は、のびのびと生活し、今では好評を頂いている。◎幼保一体施設と小学校との連携事業予算 6678万円

☆解決すべき課題がまだあるので十分に配慮して運営をするよう要望します。

Q: 児童虐待防止のきめ細かい対応をするために児童相談所の所管を都から区へ移管すべき。

A: 都と区で移管に向け検討組織を設置し結論を迅速に出すことで一致した。

☆全国で児童虐待死事件が相次いでいます。児童相談所の役割は大変重要です。移管も含めて早急な対応策を！

Q: 全国の自殺者が12年連続で3万人を超えている。品川区の実態は。

A: 平成21年は、**83人**。男性が女性の2倍。原因・動機は、健康問題(精神的)26人、経済問題20人、その他となっている。

☆自殺者の80%は、様々な相談をしています。その後をフォローするネットワーク作りが大切なので関係諸機関との連携が重要です。区としてできることを幅広く検討を。



ちょっとした話ながれ

◇11/1 プレミアム商品券発売！

10%のプレミアム付き区内共通商品券(11000円分を10000円で販売)が区内42郵便局などで販売開始。**発行額は3億3千万円**。区内商店街振興のため使用できる店舗は、大型店を除く区内商店街(約2200店)やタコヤ会社5社。※プレミアム分3000万円は区が助成しています。

◎発行経費助成(春・秋の2回分)8068万円

◇近隣セキュリティ『まもるっち』全交換へ

区内小学生に配布されている『まもるっち』(防犯ブザー付き緊急通報装置)の本体と充電器に不具合が生じたことから**本体と充電器の両方とも学校毎に3月末までに全数交換**する。交換にかかる費用は、設備開発・運営のソフトバンクが全額負担する。

◎近隣セキュリティシステム運営経費2億2353万円(ともに10/25 区民委員会報告)



クイズの答え: ④1918年日本最初の火災報知機メーカー『東京報知器株式会社』として有楽町に設立。1968年に現在地に移転。(ホームページより) ①洋式ガラス工場 ②酸素の製造会社 ③現在のソニー、いずれも区内にありました

朝、駅前にいます！

◎『区政報告』をお配りしています。
◎議会等の事情で変更する場合があります。
◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。 ☆ 各7:00-9:30頃

月 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前